

第 25 回 日本環境毒性学会発表会のお知らせ

「官民学に開かれた環境毒性学会発表会：化学物質にかかわる環境政策の透明性をめざして」

発表申込・参加事前(昼食弁当)申込の締切を8月20日(火)17時に延長しました

1. 研究発表会の日程

日 時：令和元年9月25日(水)～27日(金)

会 場：国立環境研究所 大山記念ホールほか

〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

<https://www.nies.go.jp/sisetu/map/index.html>

参加費：一般会員 4,000円, 会員外(一般) 8,000円

シニア会員 2,000円(現・旧環境毒性学会員のうち65歳以上の方)

学生会員 1,000円, 会員外(学生) 3,000円

(要旨集代を含む;当日会場でお支払い下さい)

懇親会：9月26日(木)18:00から, 会費：一般5,000円, 学生1,000円

予定(詳細は別途お知らせします)

特別シンポジウム・企画セッション

- ① 化学物質に関わる環境政策の現場から
- ② 環境毒性学の今昔～先輩研究者に聞く
- ③ 化学物質評価・管理における QSAR 等の予測手法の活用について
- ④ CERI 賞歴代受賞者の集い

(ほか、企画があれば是非、実行委員会までお知らせください)

2. 口頭発表について：20分間(発表15分 質疑討論5分)を基本(特別セッション等例外あり)

- 2.1 Windows PC (PowerPoint 2016, Windows 10)を準備します。操作は基本的には演者ご自身でお願いします。
- 2.2 Macintosh をご利用の方は Windows で利用可能な形式にするか、御自身で PC をご用意ください。
- 2.3 発表用のパソコンへのファイルのアップロードは、USB メモリーが利用可能です。
- 2.4 発表のファイルは、開会の前または昼休み中に各会場の PC にインストールして下さい。

3. ポスター発表について

- 3.1 ポスターは A0 サイズで作成してください。
- 3.2 ポスターの掲示は発表会1日目の昼食休憩終了までに行い、撤去は同3日目の12時までに行います。
- 3.3 要旨集掲載のため、任意で200字以内の要旨提出をお願いします。締め切りは発表申込と同じく8月20日(火)17時必着とします。なお、「ポスター賞」の審査に要旨の有無は影響しません。

4. 「奨励賞」および「ポスター賞」について

口頭発表については、大学院生や実務に就かれて間もない若手の研究者の方を対象に「奨励賞」を厳正な審査の上、授賞致します。

また、ポスター発表については、全応募者を「ポスター賞」の審査対象者と致します。

各賞に応募される発表者の方は、その旨を発表申込用紙にチェックしてください。

なお、受賞者の発表は総会にて行う予定ですので、応募者は出席をお願いします。

5. 参加申し込み・発表申し込みの締め切り（8月20日（火）17時必着）

次頁の「参加・発表申込書」を、FAX、郵便または E-mail でお送り下さい。複数演題発表される方は、演題毎に発表申込書をご作成ください。口頭発表の要旨原稿は、要旨原稿作成要領に従って A4 判用紙に 1 演題につき 2 ページ以内で作成して、PDF 化したファイル（MS ワードファイルも可）を E-mail でお送り下さい。ポスター発表についても 200 字以内の要旨提出をお願いします（任意）。その際、以下の点にご留意ください。

1) 今年からセッション分けの参考のために3つのキーワードを記入することになりました。

参考とするキーワードの例を以下に示します。

魚類、甲殻類、昆虫、藻類、植物、ヒト健康、インビトロ、インシリコ

リスク評価、環境基準、化審法、農取法

内分泌かく乱、変異原性、遺伝毒性、神経毒性、免疫毒性、経世代、蓄積性

重金属、農薬、医薬品、化粧品、界面活性剤、混合物

底質、水質、大気

簡易法、統計解析、標準化、WET

2) PDF ファイルを要旨集の原稿として、事務局で印刷しますので、PDF ファイルのセキュリティ設定は、「印刷可」としてしてください。

3) 写真などを含む場合には、適切な保存形式にご選択下さい。

4) 要旨集はオフセット・モノクロ印刷で作成します。カラー原稿の場合は、印刷イメージとなることを御承知おきください

6. 要旨集の申し込み

発表会に参加できない方で講演要旨集のみご希望の方は発表会事務局(下記)までご連絡下さい。追って、郵送致します。1冊 1000 円を申し受けます。

7. 昼食について

学会会場(国立環境研究所)の近くには昼食をとる場所(食堂の提供食数)は限られているため、希望者にはお弁当(500円)を手配しますので、参加申込書に8月6日までにご記入の上、提出してください。弁当代は、受付時に参加費とともにお支払い下さい。

8. 総会について

発表会 2 日目に総会を開催予定です。受賞者の発表も行いますので、皆様奮ってご参加ください。

第 25 回 日本環境毒性学会研究発表会

発表申込書

下記の内容を Email もしくは郵便でお送り下さい。

発表者用申込書

どちらかに○をつけてください

口頭

ポスター

「奨励賞」に応募する方は、チェックしてください（口頭発表のみ）

「ポスター賞」に応募する方はチェックしてください（ポスター発表のみ）

演 題

キーワード（3つまで） _____, _____, _____

発表者氏名（演者には○印）と所属

要旨（<200 字、ポスター発表の場合）

【連絡先】

氏 名（代表者） _____

所 属 _____

住 所 〒 _____

TEL: _____ Email: _____

第 25 回 日本環境毒性学会研究発表会

参加申込書

参加申込書（参加者全員分必要です）

氏 名 _____

所 属 _____

住 所 〒 _____

TEL: _____ Email: _____

懇親会 参加 不参加 （いずれかをチェック）

弁当希望（1食 500円） 9月25日(1日目) 9月26日(2日目)

要旨原稿作成要領

頁，演題番号は事務局で記入します。

A4 判用紙を使用。1 演題につき 2 ページ以内。

注意：左上に 25 mm 角の余白を演題番号用に残す

参 考

The diagram illustrates the layout of a presentation abstract page. It features a large rectangular frame representing the page. Inside this frame, there is a smaller dashed-line rectangle representing the text area. On the left side of the text area, there is a small square box containing the characters '余白' (margin). The text within the dashed area includes a title, authors, and a paragraph of text. To the right of the page frame, there are five numbered annotations with arrows pointing to specific elements: 1) points to the top margin, 2) points to the title, 3) points to the subtitle, 4) points to the author information, and 5) points to the main body of text.

1) 余白は上下左右 25 mm

2) 演題: 20 pt ,ボールド

3) 副題: 14 pt

4) 所属 演者名: 12 pt

5) 本文は 12 pt

余白

環境水試料の水生生物を用いた生態毒性評価

茨城県内河川で採取した試料を対象とした WET 試験

湖西大学・工学部 ○川上清子、大川太地

国立水環境研究所 浄谷水明

1. はじめに

人間活動によって製造・使用・廃棄される多種多様な化学物質の複合影響を評価・管理する手法として、米国では Whole Effluent Toxicity (WET)の手法が事業所排水や受水域（河川水等）に利用されており、国内でも同様のシステムの導入が検討されてきた。そこで、我々は・・・

第 25 回発表会事務局の連絡先(発表申込・参加申込の送付先)

〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

国立環境研究所環境リスク・健康研究センター 山本 裕史 (大会実行委員長)

参加申込：林 岳彦 (財務部会長)

講演申込：渡部 春奈 (講演部会長)

展示・広告申込：山岸 隆博 (総務部会長)

TEL: 029-850-2754 or 029-850-2864

Email: referencelab.risk@nies.go.jp

● 学会会場へのアクセス

つくばエクスプレスつくば駅から「ひたちのうしく駅」行もしくは「学園南循環 左回り」に乗車、約 10 分、「環境研究所」バス停下車（300 円）1 時間に 3～4 本程度

常磐線ひたちのうしく駅から「つくばセンター」もしくは「筑波大学中央」行きに乗車、約 12 分、「環境研究所」バス停下車（370 円）1 時間に 3 本程度

アクセスの詳細は

<http://www.nies.go.jp/gaiyo/kotu/index.html>

参照

「環境研究所」バス停前の「国立環境研究所」正面玄関に入り直進、本館右側、徒歩約 5 分
大山記念ホール



● 自家用車の場合

つくば牛久 IC より約 5 分

